

祭 事 暦

11月1日・20日 午前8時30分  
 月 次 祭  
 11月3日 午前8時30分  
 明 治 祭  
 11月15日  
 七 五 三 祭  
 11月23日 午前10時  
 新 嘗 祭



発行所  
 寒川神社社務所

〒253-0195  
 神奈川県  
 高座郡寒川町宮山3916  
 電話 代表0467(75)0004

編集者 水谷智賢  
 責任者  
 印刷所 樹さんこうどう



鎮守の森

先月三十日、教育勅語が漢発されて百二十年の節目を迎えた。ご存知の通り教育勅語には、人が踏み行くべき正しい道が示されている。こうした勅語の外にも人が人として正しく生きる為の言葉は、格言や名言、諺などにも散見され、最近よく見聞きする。

読売新聞のコラム欄、平家物語からの引用で「国に諫める臣在ればその国必ず泰く」

家に諫める子在ればその家必ずただし」とある。

また、神社新報の「神宮だより」から

『樹人』〜人を樹うる。

人材を育成するの意とあり

『材』とは「財」であると結んでいる。

デジタル化や機械化が加速する昨今、人の温もりやコミュニケーション能力、心までもが置き去りにされているような気がする。機械的なものを動かすのも、その根底に在るのは人であって、人が求められるのは必然である。

ポースカウト日本連盟初代総長後藤新平氏の言葉に

「金を残して死ぬ者は 下だ

仕事を残して死ぬ者は 中だ

人を残して死ぬ者は 上だ」とある。

どんな時代、どんな国、どんな企業、どんな家庭にあっても、残すべきものは「人」である。残すべき人の為に、今一度教育勅語に掲げる徳目を注視しなければなるまい。

(光)



遷宮で結ぶ人の輪心の輪  
 第六十二回神宮式年遷宮

# 神嘗奉祝祭齋行



全国の神社にて本宗と仰ぎ奉り、我が国の御祖神と崇め奉る皇祖天照坐皇大御神をお祀りする伊勢の神宮では、去る十月十七日、今年の新穀を御神前にお供えし、一年間の御守護に感謝の念を捧げ、世の中の平安と発展を祈る、年中最大のお祭りである神嘗祭が厳かに齋行されました。当神社におきましても、この神嘗祭を奉祝する祭典を当日午前十一時に厳肅に齋行致しました。

## 赤社宮山神社例祭

神輿の渡御に町内賑う

大正時代に宮山七町内の小祠を合祀し、宮山の氏神様として崇められる、赤社宮山神社の例祭が、去る九月二十九日、役員・総代始め氏子の方々多数参列のもと齋行されました。



また、十月三日には、澄み渡る青空の下、神幸祭が賑々しく執り行われ、各種神賑行事も盛大に開催され、終日大勢の参拝者で賑わいました。

## 今日の祭事

### 明治祭

十一月三日(水)  
明治天皇のお誕生日にあたるこの日に、近代日本の建設発展にご尽力なされた明治天皇の聖徳大業を仰ぎ皇室の弥栄と国家国民の繁栄をお祈りします。

### 新嘗祭

十一月二十三日(火)  
農作物や製品等を御神前にお供えし、本年の五穀豊穡や産業の発展に対し感謝申し上げる祭典です。

### 奉納品承ります

皆様方の報恩感謝の真心を、御神前にお取次ぎ申し上げます。  
米・酒・野菜・果物・花・魚・菓子等の奉納を承り、お名前を記名し御神前にお供えいたします。  
尚、お酒の奉納(奉献酒)は、一升 二千元より思召にてお受けいたします。

## 神社本庁より

### 敬神功労章授与される

この度、寒川神社役員、横溝隆義氏・市川元久氏・兼務社八幡大神役員、廣田一夫氏が敬神功労章を目出度く受章され、去る、十月十九日、神社本庁において授与式が行われました。御三方とも敬神の念が篤く、多年に亘り奉務神社の護持運営に務めてこられた賜物であります。御神威の更なる発揚の為、益々の御活躍が期待されます。



### 有功章

- 寒川神社役員 横溝 隆 義
  - 寒川神社役員 市川 元 久
  - 八幡大神役員 廣田 一 夫
- (敬称略)

### 御本殿周辺整備事業奉賛者芳名

御本殿御造営竣工十周年記念事業  
左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。  
誌上より厚く御礼申し上げます。  
【平成二十二年九月奉賛者】(順不同・敬称略)

- 二万円 高橋 成禎
- 五千元 齋藤洋一郎
- 東京都文京区
- 東京都中野区



### ◆相中総代会総会開催

五十五年の歴史に幕を閉じる

神奈川県神社庁相模中央  
氏子総代会定期総会が十月  
六日寒川神社参集殿にて開  
催され管内神社の役員総代  
約五百名が出席し、会務報  
告や神社功労者表彰等が行  
われました。記念講演では  
六代目・宝井馬琴先生が  
「鯉の御意見」を講談され  
ました。今総会にて相模中  
央氏子総代会は解散致しま  
した。皆様の御支援を感謝

申し上げ、各氏子区域  
での更なるご活躍をお  
祈り致します



### ◆神嶽山神苑 県建築コンクール入賞



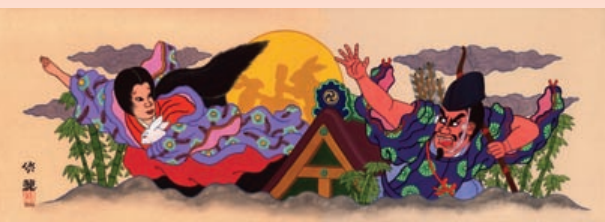
県内の優れた建物を  
選出する「第五十五回  
神奈川建築コンクール」  
にて、昨年八月に開苑  
した神嶽山神苑内にあ  
る直心庵・和楽亭・方  
徳資料館が、二段の池  
を中心とする池泉回遊  
式庭園における建物群  
と庭の調和がふさわし  
いと評価され、見事優  
秀賞に輝きました。

### ◆千支ねぶた下絵完成

平成二十三年

平成二十三年辛卯年の正月に神門を飾  
る「迎春千支ねぶた」へ題名「開運「月  
の兎とかぐや姫」」の下絵が完成いたし  
ました。

来年の千支は卯、目先の事や自分の事  
ばかり考えるのではなく、月の兎の伝説  
の様に、自らの命をも他人の為に捧げら  
れる献身の心、又、かぐや姫の様に清ら  
かで美しい心を持てれば、誰しもが幸福  
になれ、真の世界平和が訪れるのではな  
いかと考え、本場  
青森で数々の賞に  
輝いたねぶた師の  
千葉作龍氏に制作  
を依頼し十二月の  
完成に向けて作業  
が進められます。



ねぶたは十二月  
二十日、神門に掲  
げられ、来年の元  
旦午前零時に明か  
りが灯され、初詣  
にご参拝の皆様を  
お迎えいたします。  
ねぶたはその後、  
二月三日迄、神門  
を飾ります。

### ◆神宮初穂曳参加

を奉納し、秋の稔りに感謝  
いたしました。

十月十五日、伊勢の神  
宮（外宮）で毎年行われ  
ている「初穂曳」の行事  
に、当社社より杉山総代  
長他二名が「日神領民」  
として奉仕しました。

奉仕者一同揃いの半纏  
を身に付け、木遣り歌と  
「エンヤ・エンヤ」のか  
け声で力をつにし、初  
穂を乗せた奉曳車は曳き  
進み、外宮到着後は、参  
加者一人一人の手で新穀



### ◆松本氏御息女結婚される

毎年七月の海の日に齋  
行される浜降祭に奉仕頂  
く御旅所神主は、神輿を  
海中より引揚げた初代鈴  
木孫七の血縁親族により  
代々引継がれ、現在は第  
十代目松本学氏により奉  
仕、祭典当日、神輿の下  
に敷かれる「はまごう」  
の花木や海藻の調達も行  
われております。  
今度、学氏の御息女麻  
里様は先代孫文氏の奥様で  
あるミツ様の養女となられ  
又、寒川神社宮司利根康教  
氏夫妻の媒酌により、藤沢  
市鎮座白旗神社宮司 小方  
大次氏と目出度く結婚され  
ました。

この御神縁により、御旅  
所神主の後継者も決まり、  
文化財指定の浜降祭も未長  
く伝統を保ちつつ、盛大に  
斎行される事でしょう。

連載

遷宮講座



國學院大學  
神道文化学部教授  
神道学博士

なかにし まさゆき  
中西正幸

第十九回 磐石な神殿

式年の九月二十五日、心御柱の奉建が行なわれる。新殿の御床下に神聖視される御柱を奉建する儀式で、諸祭のなかでも取分け重視されてきた。心御柱は忌柱・天ノ御柱と称されて、古代の儀式帳では禰宜・大物忌のみが奉建する秘事であり、新殿造営を象徴するものであった。本来、柱立とは正殿四隅の御柱でなく、この心御柱のことであり、中世から建築工程の変更により立柱祭とは別個に、遷宮直前の行事となつてしまつた。現行では、御稻御倉（外宮では外幣殿）に奉安されてきた御柱に対して、禰宜が祝詞を奏上し、権禰宜・宮掌が御柱根を固めて御神で覆いまつるものである。

次に三日後、杵築祭がとり行なわれる。新殿竣工を祝福して宮地をつき固める祭儀で、殿舎の落成を慶びあう「室寿」の習俗として由緒も深い。儀式帳に禰宜・内人たちが宮地に浄土を入れて、土地を築き均すことが知られるが、杖で柱根を固めるように主意が変わつていった。



御新殿杵築祭図（豊受大神宮御遷宮絵巻）

「遷宮例文」で盛大な饗宴が催されたと記録するようになり、現行でも大宮司以下、五丈殿において饗膳を囲むところが、他祭とは異なつている。次いで各自が明衣をかけて、白杖（檜製、長六尺、径二寸）をとり持つ。新宮に進んで古歌を謡いつつ、御床下の柱根を乾方より北東・南西（外宮は巽方より南西・北東）へと、三周して築き固める。歌詞は嘉保二年（一〇九五）の遷宮までさかのぼり、次のように唱えられる。

- ・かしこしや 五十鈴川の宮の杵築してけり 杵築してけり 国ぞ栄ゆる 郡ぞ栄ゆる 万代までに 万代までに
- ・天照す 大宮処かくしつ 仕へまつらん かくしつ仕へまつらん 万代までに 万代までに
- ・（内宮二首） 度会の 豊受の宮の杵築して 宮ぞ栄ゆる 国ぞ栄ゆる 万代までに 万代までに
- ・（外宮一首）

さらに中重に退き、禰宜が瑞垣御門前に列立して、晴れやかに倭舞を奉仕して終える。

「遷宮例文」で盛大な饗宴が催されたと記録するようになり、現行でも大宮司以下、五丈殿において饗膳を囲むところが、他祭とは異なつている。次いで各自が明衣をかけて、白杖（檜製、長六尺、径二寸）をとり持つ。新宮に進んで古歌を謡いつつ、御床下の柱根を乾方より北東・南西（外宮は巽方より南西・北東）へと、三周して築き固める。歌詞は嘉保二年（一〇九五）の遷宮までさかのぼり、次のように唱えられる。



新装なった御正殿・東西宝殿

十月一日に後鎮祭が執行され、新殿竣工を感謝して御床下に天平瓮を奉据する。当初に宮地の平安を祈つた鎮地祭に対して、これは「後返し祭り」にあたる。「遷宮例文」によれば「天平賀奉レ居行事」とあり、天平瓮を当祭とは別個に、遷宮直前に奉仕されたという。現行では最後に奉据が行なわれている。天平瓮とは底の平らな盆であり、吉兆・神座とも説かれるが、むしろ由貴大御饌に用いた祭器と理解したい。

【宮山】  
旭(東) 福岡 英之 殿外二七  
二八、〇〇〇円

旭(西) 矢野 宣雄 殿外一一  
一二、〇〇〇円

上合 金子 純男 殿外三一  
三二、〇〇〇円

中里(上) 石田 清 殿外四四  
九七、〇〇〇円

中里(下) 高橋 勇 殿外四六  
六六、〇〇〇円

中里(河原) 根岸 功 殿外一五  
三〇、〇〇〇円

中里(ザン) 吉川日出雄 殿外三  
八、〇〇〇円

馬場 大鷲 靖幸 殿外二九  
三〇、〇〇〇円

雷 皆川 米男 殿外三一  
三二、〇〇〇円

下 高橋 恵一 殿外六五  
七〇、〇〇〇円

根岸(上) 福岡 眞 殿外五一  
五六、〇〇〇円

根岸(中) 山岸 俊夫 殿外四  
一〇、〇〇〇円

根岸(下) 星 禎久 殿外五八  
五九、〇〇〇円

オリブの丘 細川 英夫 殿外六  
一五、〇〇〇円

宮山南 濱田 敏美 殿外一三  
三三、〇〇〇円

【一の宮】  
鳥井戸2 森口 恭一 殿外九  
一〇、〇〇〇円

鳥井戸4・5 金子 巖 殿  
五、〇〇〇円

小町屋1・3 高橋 博 殿外一九  
二〇、〇〇〇円

北台畑 広田 幸利 殿  
一〇、〇〇〇円

中台畑 松野 広美 殿外五  
一〇、〇〇〇円

富士見町 柿山洋二郎 殿外三  
四、〇〇〇円

仲町1 藤澤 一三 殿外七  
八、〇〇〇円

仲町2 林田 義弘 殿外七  
八、〇〇〇円

中島1 田中 幸雄 殿  
三、〇〇〇円

中島3 渡邊眞三郎 殿  
五、〇〇〇円

西1 斉藤 義直 殿外一三  
一四、〇〇〇円

西2A 入澤 博己 殿外二  
六、〇〇〇円

東3・5B 荒井 健一 殿外二〇  
二二、〇〇〇円

東4 遠田 正 殿外四  
五、〇〇〇円

東6 小杉 勝治 殿外一  
四、〇〇〇円

【西岡田】  
中町原 井上 清 殿  
三、〇〇〇円

根下 橋本 壽之 殿外八  
九、〇〇〇円

【東岡田】  
仲町 三留 弘 殿外一〇  
一五、〇〇〇円

上町 林 正隆 殿外三  
八、〇〇〇円

仲町原 深瀬 茂 殿外三  
六、〇〇〇円

久保地 大久保 寿豊 殿外五  
一四、〇〇〇円

【大蔵】  
入町 栗田 馨 殿外六  
七、〇〇〇円

北町 柴田 朝光 殿外九  
一〇、〇〇〇円

南 和田 弘務 殿  
一、〇〇〇円

東 十河 定勝 殿  
三、〇〇〇円

菅谷台 奥津 肇 殿外九  
二二、〇〇〇円

【小谷】  
西 柘植 勝 殿外五  
一、〇〇〇円

東1 三澤 敬機 殿外六  
七、〇〇〇円

原1 藤井 喜代治 殿外七  
一〇、〇〇〇円

原2 三澤 誠 殿外五  
一〇、〇〇〇円

【岡田新町】  
南駅前通 木村 勇 殿外一  
五、〇〇〇円

南1 高橋 進 殿  
二、〇〇〇円

南2 金澤 純一 殿外二  
七、〇〇〇円

【倉見】  
大村(東) 磯川 彰 殿外一  
四、〇〇〇円

大村(西) 佐藤 正志 殿外六  
四、〇〇〇円

大村 杉田 博 殿外一〇  
一〇、〇〇〇円

大村 川越 末光 殿外六  
六、〇〇〇円

才戸(東) 吉岡 信正 殿外六  
一、〇〇〇円

才戸(西) 菅原 勝芳 殿外一  
二、〇〇〇円

原(南) 栗田 俊一 殿外二  
一五、〇〇〇円

原(北) 岡本 時男 殿外一八  
二二、〇〇〇円

【講社】  
十二天(第一) 鈴木 一哉 殿外三  
三、〇〇〇円

新町・入町 野勢 栄一 殿外二  
三、〇〇〇円

南町 古谷 敏雄 殿外二三  
二四、〇〇〇円

川端(東) 唐木 康晴 殿外三  
四、〇〇〇円

川端(西) 皆川 祐一 殿外九  
一〇、〇〇〇円

桜町(上) 森 雅弘 殿外五  
一〇、〇〇〇円

桜町(中) 井出 昇 殿外四  
五、〇〇〇円

桜町(下) 石川 三郎 殿外六  
五、五〇〇円

【天曲】  
大曲 井澤 勝良 殿外四〇  
四一、〇〇〇円

【田端】  
南町 舛水 寿正 殿外二八  
二九、〇〇〇円

西町 入澤 英文 殿外二八  
二九、〇〇〇円

宿町 石黒 郁夫 殿外三〇  
三一、〇〇〇円

東町 冠 富士夫 殿外一七  
二〇、〇〇〇円

神之倉 伊藤 房善 殿外一六  
一七、〇〇〇円

【中瀬】  
中瀬1 小泉 廣仲 殿  
五、〇〇〇円

中瀬2 小林 勝利 殿  
一、〇〇〇円

【小動】  
小動 市川 幹夫 殿外三四  
三五、〇〇〇円

墨東寒川 講伊藤 國雄 殿外五  
三〇、〇〇〇円

寒川神藝会 澤津 壽道 殿  
一〇、〇〇〇円

八子奉仕講 今治 英而 殿外一九  
五六、〇〇〇円

【匿名】  
六一、〇〇〇円

### 平成二十二年 例祭神徳奉賛金奉賛者芳名

平成二十二年の例祭齋行にあたり、氏子崇敬者各位より多くの神徳奉賛金をご奉納いただき厚く御礼申し上げます。ご奉納賜りました奉賛金は、例祭当日ご神前にお供えし各位の家運隆昌・生業繁栄を祈念申し上げます。

(順不同・敬称略)



# 平成二十二年 例祭 献灯者芳名

平成二十二年の例祭齋行にあたり、氏子崇敬者各位より多数の奉祝提灯のご献灯をいただき厚く御礼申し上げます。ご献灯賜りました提灯は太鼓橋前に掲灯し、献灯奉告祭において各位のご繁栄とご健勝を祈念申し上げます。

- |                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 横溝隆義<br>市川元久<br>大川静男<br>関根 晃<br>大 門<br>神市川<br>神恵苑<br>長嶋園<br>豊月堂<br>俵阿部<br>俵青葉<br>俵秋江<br>麻里衣<br>俵川乃<br>俵高田<br>和楽園<br>和幸<br>俵松乃鮪<br>金子 昭<br>寒川病院<br>戸塚米店<br>東木材俵<br>露木生花<br>根岸農園<br>天野義克<br>長沼眞吾<br>俵イソダ | 梅屋幸<br>寿重機俵<br>安藤物産俵<br>河西工業俵<br>大黒屋製菓<br>瀧川園茶舗<br>俵鈴野農機<br>俵オーカワ<br>大村紙業俵<br>俵フジサワ<br>俵カナリヤ<br>俵丸井紙店<br>俵マルシゲ<br>俵青木商事<br>青山大寿司<br>秋山商事俵<br>俵北岡本店<br>北村工務店<br>俵三沢米店<br>山一工業俵<br>相模興業俵<br>佐藤建具店<br>俵寒川建材<br>俵シノハラ<br>俵アーケル<br>川本工業俵<br>高橋竹材店<br>俵コーメー | 杉山物産俵<br>百崎製菓俵<br>齋藤硝子店<br>俵田中写真<br>俵天幸総建<br>中沢運輸俵<br>俵サンユー<br>松井建設俵<br>俵フルモト<br>俵ヒラボウ<br>熊澤酒造俵<br>昭和興産俵<br>日本精麦俵<br>丸高工業俵<br>俵菊地土建<br>村松商事俵<br>俵植藤造園<br>俵神奈川中宣<br>俵力ネヤ商会<br>俵喜久屋酒店<br>俵飯田材木店<br>俵白井青果店<br>俵金庫屋商店<br>俵工房えむま<br>寒川町商工会<br>ほりむら薬局<br>下里自動車俵 | コクド環境俵<br>湘南信用金庫<br>俵鈴木製館所<br>俵中島鉄工所<br>俵山上工務店<br>俵アイネット<br>俵竹中工務店<br>俵落雁諸江屋<br>俵湘南ライン<br>俵内野不動産<br>俵松いち食品<br>俵寒川製材所<br>俵アイアール<br>俵シーボニア<br>俵香川第一交通<br>俵ウスイ植物園<br>こみね化粧品店<br>俵さがみや菓舗<br>俵サダコ美容室<br>俵金子建材土木<br>寒川町観光協会<br>俵古山看板塗装<br>ヨシカワ洋品店<br>森村ケミカル俵<br>俵破魔矢奉製所<br>俵長谷川製作所<br>俵鈴木徽章工藝<br>俵山武湖南工場 | 俵湘南電機工事<br>日本造園設計俵<br>横浜貨物総合俵<br>俵さんこうどう<br>総合警備保障俵<br>千寿会きくの郷<br>中野設計工務俵<br>俵大島寅次郎商店<br>俵寒川公衆衛生社<br>俵さいか屋藤沢店<br>長嶋福タルマ物産<br>俵晃和ディスプレイ<br>俵協和クリーニング<br>俵サンエーサンクス<br>俵FLブランニング<br>さがみ農業協同組合<br>レンゴー俵湘南工場<br>俵横浜銀行茅ヶ崎支店<br>寒川ロータリークラブ<br>俵ダイワ・エム・ティ<br>俵ノブ・リライアブル<br>俵ポテシヨップ浜名<br>ロワジールホテル厚木<br>スリーエフ寒川宮山店<br>俵ホームプラザサンヨー<br>俵ヒタロジステイクス<br>門前だんご茶屋九五郎庵<br>俵竹澤古典建築設計事務所<br>歌謡スタジオレスポアル<br>俵湘南ビュティカルチュア<br>俵三井住友銀行藤沢法人営業部<br>旭フアイバークラス俵湘南工場<br>俵アサヒファシリテイズ横浜支店<br>俵アサヒファーマシー - 之宮薬局<br>コカ・コーラセントラルジャパン俵<br>日立オプトエィブシステム俵厚木事業所<br>(順不同・敬称略) |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 職員防災訓練実施



十月一日、寒川町消防本部と合同による防災訓練が行われました。  
今回は十一月に横浜で開催されるAPECに合わせ、テロが行われる事を想定、建物爆破される中での避難誘導・階上よりの避難やトリアージも行われる等、大規模な訓練となり、初期消火班も消防職員と合同で放水訓練を致しました。

## ◆青少年活動だより BS 寒川第二団

十月十六日、BS寒川第二団神饌田にて、スカウトと団員さん共同の稲刈りが行われました。この日はお天気に恵まれ、見事な秋晴れノ田植えから四ヶ月、立派に育った稲穂は深々とこつべを垂れ、スカウト達は嬉しそうに稲を刈り取っていました。自然の恵みを肌で感じ、神様に感謝の念を抱くことが出来ました。



# 寒川病院だより

☎0467(75)6680 寒川町宮山193  
http://www.samukawabyouin.com (ホームページが新しくなりました。)



## 車田知之の医長より「挨拶」



(宗)寒川神社 寒川病院  
総合健診センター  
医 長  
車 田 知 之

私は今年4月に寒川病院に入職しました。出身は東京都です。東海大学医学部を卒業し、2年間の研修ののち、東海大学医学部内科6教室(現、消化器内科)入局しました。伊勢原の同大学病院および関連病院に勤務し、消化器内科を中心に診療を行ってまいりましたが、このたび縁あつて寒川病院に勤務することとなりました。

私の専門は消化器内科という分野ですが、現在寒川病院では健康管理科という部署に在籍し、2階にあります総合健診センターに勤務しております。総合健診センターで携わっている健診・検診の種類は「人間ドック」「労働安全衛生法および労働安全衛生規則によつて定められた各種健康診断(雇入時健康診断、定期健康診断、特殊健康診断など)」「特定健康診査」「健康増進法のもと市町村単位で行われている各種がん検診」など、多岐にわたっております。健康管理科の医師は私一人ですが、各科の専門医の先生方や経験豊富で優秀なスタッフに助けられ、何とか半年間は大きなトラブルなく続けることができました。

とができました。

健康ブームといわれ、さまざまな健康情報が氾濫している昨今、多くの方が元気で長生きしたいと願っています。しかし日本人の死亡原因の上位を占める悪性新生物(がん)、心臓病、脳血管疾患(脳卒中)をはじめ、多くの疾患が人々の健康を阻害しています。これらの疾患の多くは食事、運動、喫煙など日頃の生活習慣と深い関連があることがわかってきました。病気を予防し、健やかな日々を過ごすための工夫はたくさんありますが、当センターで行っている健康診断もそのひとつです。万一、自分が知らない間に何らかの疾患が起こっていたとしても、早期に発見し治療を施せば大事には至らずに済み、早い回復が期待できます。さらに医療費の抑制にも貢献します。

今後「健康診断」が社会のなかでどのような位置づけをされるのか、その必要性がどのように変化していくかはわかりませんが、今は寒川病院総合健診センターが「予防医学」の拠点として地域の方々から厚い信頼を得られるよう努力しようと考えています。そのためにも、常に利用者様の立場に立つて運営していくことを心がけ、寒川病院の諸先輩方が築き上げてきた健診センターの伝統を守りつつ、時代に即した検査内容の設定や、安心して受診して頂ける設備、人的サービスの向上などに力を入れていきたいと思っております。



## 人 事

### ◆退職

△寒川病院▽  
看護師 根布谷みさ子  
規則に依り定年退職とする  
平成二十二年十月三十一日  
診療放射線技師 天野奈津子

### ◆新採用

△寒川病院▽  
診療放射線技師 藤井 康仁  
看護補助者 磯尾 美枝  
寒川病院勤務を命ずる  
平成二十二年十一月一日

願いに依り職を免ずる  
平成二十二年十月三十一日

## 医療講演会のご案内

と き 11月25日(木)  
午後2時~3時

と ころ 寒川神社 参集殿

内 容 「ピロリ菌について」

講 師 健康管理科医長  
車 田 知 之

入場無料 申込不要  
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680  
寒 川 病 院

## 神前結婚式ご案内会



11月21日(頃) 午前10時より午後4時迄

寒川神社参集殿  
ご予約・お問い合わせは  
0467-75-5555

参加費  
無料

# きく川俳壇

木の葉散る納屋には昭和の物ばかり  
 まだ抜けぬお国訛や衣被（きぬ）  
 切株を椅子に信濃の栗おこわ  
 水底の木の葉の上にまた木の葉  
 細々と豆腐商ふ秋桜

百の磴（せう）転げ落ち来し山の栗  
 小刀で削る鉛筆文化の日  
 酒蔵に杜氏が来たり烏瓜  
 猫が仔を啜へてはこぶ十三夜  
 飾り藁刈りし櫓田（りうでん）そこへゆく  
 秋光や箆編む竹を踊らせて  
 色付きて急に気が付くからす瓜  
 改札を出でて木の葉の風まとう  
 生家いま甥の時代や柿の秋  
 一ト言の「ごめん」が云へず栗をむく  
 ちちる鳴く闇の重さを幾重にも  
 竹トンボ飛ぶ子飛ばぬ子文化の日  
 ちちる鳴く旅行カバンの跡始末  
 用一つ増やす木の葉の庭となり  
 今年米日々快方との知らせあり  
 影と来て影で去りゆく秋の蝶  
 秋空へスカイツリーは伸び盛り  
 黄金色の柵田を囲む曼珠沙華  
 鎌の柄の鶯の伸び行き大根時く  
 留守番を買って出るなり運動会  
 刈田みち風と歩いて帰りけり



根岸 君子  
 飛石 槿花  
 芹沢 徳光  
 菅沼うめの  
 岩田美代子  
 岡田風呂釜  
 金子 つち  
 市本 益子  
 露木てる子  
 四ツ車梢月  
 金指 月光  
 皆川志んご  
 倉谷 節子  
 菅沼 保幸  
 相原 白路  
 伊藤 公一  
 高橋はるよし  
 竹村真砂美  
 千葉 静香  
 松本美智子  
 多田 武峰  
 原野 楽天  
 三輪 恭子  
 天沼 子平  
 宮入 つる  
 山本 朝子

## 十一月 水舎奉掲

昭和天皇御製

ひと年の まこととめたる たなつもの  
 捧ぐる田子にあふぞうれしき

# 相模詠草

夜遅く主治医は心電図とり給い優しい笑顔に「もう大丈夫」  
 恋しいよ昔の土手道変わり行くもとはもどれぬ 開筈進む  
 提灯が並ぶ参道勇壮に寒川神社のみこし過ぎ行く  
 猛暑ゆえか蝉の声きこえ来ず葉裏にぬげがら張り付いており  
 笹ばかりひよるひよる伸びてあぶら蝉今日は元気な鳴き声聞こゆ  
 烏瓜のおぼろかにしてレースめく花の浮きいるこの夜望月

夕すずみ田んぼの風は水含み肌にひんやりほつと一息  
 若き日にあえぎつつ登りし阿夫利山秋空高く冴えざえ見える  
 敵かな茶室に自ずと背筋のび一服の茶静かにいただく  
 猛暑でも羽を振るわす鈴虫の声の涼しさ秋風運ぶ  
 照りつける空にむくむく眞白な入道雲立ち赤とんぼ飛ぶ  
 足許より大局を見て話し合えば代表選は避け得しものを  
 縁日に孫掬い来て三年め金魚に似たるその子中学生  
 記録的猛暑が続き里芋の日毎増えゆく抜れた枯葉  
 身知らねど散歩に出会ひ垣に咲く白い朝顔媼と数ふ



吉田マツ子  
 工藤 光子  
 天利 春枝  
 岡元 芳子  
 出町 安子  
 宇田川時子  
 土屋トミ子  
 三留とく子  
 浜田 寿子  
 山口 幸子  
 山根喜美代  
 安藤 慧  
 川島恵美子  
 龜山 文子  
 講師 杉本 照世

## 表紙写真説明

秋深まる神嶽山神苑。水面  
 に映る紅葉が心を癒します。

## 編集後記

枝に実った果物の最後の  
 二つは残すらしい。一つは

他の人の為、もう一つは森  
 の動物等の為、これぞ生物  
 多様性の原点。先人達の心  
 の豊かさに感服する。